



2021年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年9月14日

上場会社名 プリントネット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7805 URL <https://printnet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田原 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 赤江 地衣 (TEL) 03-3217-5355
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2021年8月期第3四半期の業績（2020年11月1日～2021年7月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	6,558	9.4	239	—	213	—	141	—
2020年10月期第3四半期	5,993	0.6	△88	—	△94	—	△155	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	27.89	27.88
2020年10月期第3四半期	△29.07	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第3四半期	6,770	3,029	44.8
2020年10月期	8,242	3,031	36.8

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 3,029百万円 2020年10月期 3,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年8月期の業績予想（2020年11月1日～2021年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,160	—	230	—	205	—	140	—	28.20

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、2021年1月28日開催の第35期定時株主総会において、「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、決算期（事業年度の末日）変更の経過となる2021年8月期は、2020年11月1日から2021年8月31日までの10ヶ月を対象とした変則決算となっております。このため、対前期増減比については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期3Q	5,460,400株	2020年10月期	5,460,400株
② 期末自己株式数	2021年8月期3Q	497,000株	2020年10月期	253,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期3Q	5,080,585株	2020年10月期3Q	5,350,332株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、依然として景気の先行きが不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、ここ20年以上にわたり、デジタル化の拡大とともに、印刷物の需要が減少傾向にあります。また、2020年3月頃から、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの自粛などが続き、印刷需要がさらに落ち込んでおります。しかし、このような環境下でも、ネット印刷通販業界はコロナ禍以前の印刷用紙の不足は解消したものの、用紙価格は高止まりしており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は強みをさらに伸ばすため、将来に向けて、売上拡大や顧客の囲い込み、生産管理体制に対応できることを目的とした次世代基幹システムの構築を行っております。なお、当第3四半期会計期間末時点で稼働している大型オフセット印刷機は、前事業年度末と変わらず合計9台となっております。

当第3四半期累計期間において、印刷売上高は6,471,483千円（前年同期比8.8%増）、内、パートナー企業への印刷売上高は2,730,060千円（前年同期比14.7%増）、パートナー企業以外の会員の印刷売上高は3,741,422千円（前年同期比5.0%増）となりました。また、新規会員数は11,101社（前年同期比42.8%減）（予想における通期累計新規会員数に対する進捗率59.9%）であり、パートナー企業以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの第3四半期累計期間における平均売上高は21,312円（前年同期比5.8%減）となっております。なお、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における単価は4,815円（前年同期比12.7%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は6,558,036千円（前年同期比9.4%増）、営業利益は239,332千円（前年同期は営業損失88,355千円）、経常利益は213,470千円（前年同期は経常損失94,569千円）、四半期純利益は141,677千円（前年同期は四半期純損失155,519千円）となりました。

なお、当社の事業は単一セグメント（インターネットによる印刷物等の通信販売事業、以下「ネット印刷通信販売事業」という。）であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は、前事業年度末に比べ1,232,887千円減少し、2,352,917千円となりました。その主な要因は、短期借入金750,000千円を返済したこと等により現金及び預金が1,099,484千円減少したこと、また、原材料及び貯蔵品が47,745千円減少したこと等によるものです。

当第3四半期会計期間末における固定資産合計は、前事業年度末に比べ238,852千円減少し、4,417,760千円となりました。その主な要因は、機械及び装置（純額）が276,163千円減少したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べ1,471,739千円減少し、6,770,677千円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は、前事業年度末に比べ1,083,745千円減少し、1,882,064千円となりました。その主な要因は、前事業年度に新型コロナウイルス感染症の影響により資金が不足することを懸念して備えた短期借入金を返済したことにより750,000千円、約定により返済した1年内返済予定の長期借入金が297,154千円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第3四半期会計期間末における固定負債合計は、前事業年度末に比べ386,234千円減少し、1,858,726千円となりました。その主な要因は、長期借入金が383,648千円減少したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ1,469,979千円減少し、3,740,790千円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ1,759千円減少し、3,029,886千円となりました。その要因は、四半期純利益141,677千円を計上したことによる利益剰余金の増加、また、自己株式の取得により154,145千円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は44.8%となり、前事業年度末に比べ8.0ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2021年8月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2021年9月14日公表しました「2021年8月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,066,802	967,317
受取手形及び売掛金	684,379	738,862
製品	7,282	6,672
仕掛品	23,153	21,832
原材料及び貯蔵品	425,205	377,460
未収還付法人税等	6,739	—
その他	375,116	243,876
貸倒引当金	△2,876	△3,105
流動資産合計	3,585,804	2,352,917
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,091,930	1,062,971
機械及び装置（純額）	2,460,794	2,184,631
土地	587,210	594,809
その他（純額）	157,121	190,770
有形固定資産合計	4,297,055	4,033,183
無形固定資産	101,388	112,102
投資その他の資産		
投資その他の資産	269,765	282,887
貸倒引当金	△11,596	△10,412
投資その他の資産合計	258,168	272,474
固定資産合計	4,656,612	4,417,760
資産合計	8,242,416	6,770,677
負債の部		
流動負債		
買掛金	695,853	661,266
短期借入金	750,000	—
1年内返済予定の長期借入金	966,658	669,504
未払法人税等	15,000	61,280
賞与引当金	12,948	43,161
その他	525,349	446,851
流動負債合計	2,965,809	1,882,064
固定負債		
長期借入金	1,862,618	1,478,970
ポイント引当金	95,998	84,476
退職給付引当金	78,144	83,372
役員退職慰労引当金	208,071	4,495
長期未払金	—	207,325
その他	129	86
固定負債合計	2,244,961	1,858,726
負債合計	5,210,770	3,740,790
純資産の部		
株主資本		
資本金	815,722	815,722
資本剰余金	795,722	796,985
利益剰余金	1,552,885	1,694,563
自己株式	△124,253	△278,399
株主資本合計	3,040,076	3,028,871
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,430	1,015
評価・換算差額等合計	△8,430	1,015
純資産合計	3,031,646	3,029,886
負債純資産合計	8,242,416	6,770,677

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
売上高	5,993,984	6,558,036
売上原価	4,836,206	5,140,951
売上総利益	1,157,778	1,417,085
販売費及び一般管理費	1,246,133	1,177,752
営業利益又は営業損失(△)	△88,355	239,332
営業外収益		
受取利息	16	30
受取配当金	622	1,244
雇用調整助成金	—	6,274
受取賃貸料	8,677	7,608
還付加算金	3,171	—
その他	2,472	918
営業外収益合計	14,959	16,075
営業外費用		
支払利息	4,436	5,587
賃貸費用	2,165	1,195
支払賃借料	13,542	29,216
支払手数料	984	2,362
その他	45	3,577
営業外費用合計	21,173	41,938
経常利益又は経常損失(△)	△94,569	213,470
特別利益		
固定資産売却益	22,630	27
補助金収入	23,560	10,000
保険解約返戻金	20,731	1,027
特別利益合計	66,921	11,055
特別損失		
固定資産売却損	2,228	—
減損損失	77,970	—
固定資産除却損	851	1,029
工場閉鎖損失	81,053	13,930
特別損失合計	162,104	14,960
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△189,752	209,565
法人税、住民税及び事業税	7,057	52,687
法人税等調整額	△41,290	15,200
法人税等合計	△34,232	67,887
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△155,519	141,677

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期累計期間（自 2019年11月1日 至 2020年7月31日）

当社は、2019年12月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式200,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が97,572千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が97,572千円となっております。

II 当第3四半期累計期間（自 2020年11月1日 至 2021年7月31日）

当社は、2020年9月14日開催の取締役会決議及び2021年4月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式275,800株の取得を行いました。また、2021年2月12日開催の取締役会において決議された内容に基づき、譲渡制限付株式報酬として30,000株、2021年6月29日開催の取締役会において決議された内容に基づき、永年勤続従業員に対し2,600株の処分を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が154,145千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が278,399千円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2019年11月1日 至 2020年7月31日）

当社は、ネット印刷通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

1. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期累計期間において、閉鎖の意思決定をした、関西工場及び東京デジタルセンターについて、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は77,970千円であります。

II 当第3四半期累計期間（自 2020年11月1日 至 2021年7月31日）

当社は、ネット印刷通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

1. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。